

第5回 バリアフリーフットサルフェスティバル

開催要項

- 大会主旨 フットサルを通じ、地域社会でオープンな活動をする事を、生きがい・目標・人とのつながりの場とし、一人一人の自立と社会参加の可能性を高め、交流を深める。また精神障害をはじめとする障害者スポーツへの理解と認知度を高めることを目的とする。
- 1、主催・主管 NPO 法人 札幌フットサル連盟 札幌地区サッカー協会
- 2、後援 NPO 法人日本ソーシャルフットボール協会 (JSFA)
- 3、協力 一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団
北海道精神障害者スポーツサポーターズクラブ
NPO 法人 Mirriso スポーツ
- 4、期日 平成 28 年 7 月 16 日 (土)
- 5、会場 札幌市厚別区体育館
- 6、参加資格
- ① 選手 1) フットサル個人登録は必須としない。
 - 2) 年齢の上限、下限は特に定めない。
 - 3) 精神科通院中で、心身ともに安定した病状の方。
 - 4) 医療従事者、ならびに障害者支援に携わる方。
 - 5) 大会趣旨に賛同し、友好的に参加できる一般の方。
 - ② その他 1) 試合に耐えられる健康体であること。
 - 2) マナーを守って友好的に参加できること。
 - 3) 原則として1日通してのご参加をお願いします。
- 7、競技規則 本年度(財)日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。
ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
- ① 小学生以下の子供が得点した場合は2点とする。
 - ② 警告を2度受けた者は、次の1試合に出場できない。
 - ③ 試合時間10分のランニングタイムとする(予定)
- 8、競技方法
- ① 年齢・性別・競技能力を考慮した上で、全参加者が混ざる形で均等にチーム割りをする。
 - ② 参加者数、チーム数に応じて大会形式を検討する。原則としてリーグ戦の予定。リーグ戦は、勝ち3点、引分1点、負0点とし、勝ち点の多いチームを上位とし順位を決定する。
勝ち点が同一の場合、当該チーム間の対戦成績・得失点差・総得点の順序で決定するが、なお同一の場合はリーグ内の得失点差・総得点とする。
 - ③ 女子のみの試合を最低1試合行う。
- 9、ユニフォーム
- ① 運動のしやすい服を着用し、レガースは必須。
チャックやボタンの無い服を着用すること。(怪我の防止)
 - ② シューズは、体育館で使用できるものとする。
- 10、参加申込期日 平成 28 年 7 月 10 日 (日) 17:00 必着

- 11、 参加申込方法
- ① 所定の参加申込書に必要事項を記載し事業部にメールで申し込むこと。
② 参加者は1名につき300円の参加会費を納めること。当日受付にて徴収。
- 問合せ先 NPO 法人 札幌フットサル連盟 事業部 柴田 剛
電話 070-5286-1413 (18:00~21:00)
メール nposff@gmail.com
- 事業部 大会申込書送付先
メール nposff@gmail.com
・フットサル登録料 無料
・参加会費 1名につき300円
- 13、 組 合 せ 組合せは、札幌フットサル連盟で行う。
- 14、 開 会 式 7月16日、競技室において9時20分より行う。
- 15、 そ の 他
- ① 大会期間中の負傷及び事故の責任は当該チーム又は個人が負うものとする。
② 不慮の事故にそなえて、スポーツ傷害保険等に参加し、万全の対応をしておくことが望ましい。
③ 今大会においての写真が新聞・雑誌・ホームページなどで公開する可能性があり、特に制限を行わない。尚、プライバシーに関する同意書は取らないため参加者はこの件については了承をしたものとする。
④ 当日の予定
- | | |
|-------------|------|
| 8:45~9:15 | 受付 |
| 9:20~9:30 | 開会式 |
| 10:00~12:30 | 午前の部 |
| 12:30~13:30 | 昼休み |
| 13:30~15:30 | 午後の部 |
| 15:40~16:00 | 閉会式 |
| 終了後 | 後片付け |
| 16:20 | 解散 |